

【担当教員名】 村山篤子	対象学年	1	対象学科	健康
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【一般目標：GIO】
人間の食生活に関する生態、文化、歴史、食品・栄養の知識、消費経済などについて総合的に学習する。

【行動目標：SBO】
人間が食べるという行動の意義を理解し、自立した生活者として望ましい食生活はどうあるべきか、正しい食事計立案・評価についても考える。

--	--	--

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法又は担当教員
1	食生活の変遷：食料採集の時代、食料生産の時代		講義、レポート
2	日本の食の特色		
3	食文化と食生活：世界の食事文化、年中行事と食物		
4	食生活の環境：世界の食料生産、人口と日本、アジアの食料需給動向		
5	食生活に与える経済社会環境の変化		
6	食生活と健康：日本人の健康状態、高齢社会と疾病構造の変化 食生活の移り変わり、戦前・戦中・戦後・現在		
7	食生活と食物：献立作成、供食、食卓構成、食事環境 望ましい食生活づくり：食の専門家、木食上の管理栄養士、調理師、専門 調理師、調理技能士、フードスペシャリスト、フードコーディネーター		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書	改訂 食生活論	川端晶子・佐原真・村山篤子他共著	建帛社
参考書	授業中に適宜紹介する。		
その他の資料			

【評価方法】 期末テスト、レポート	【履修上の留意点】 健康栄養学科以外の学生の受講歓迎
----------------------	-------------------------------

健康栄養学科 専門